

# 広報 たかもり

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②1111 [代表]

人口	
— 5月31日現在 —	
9,597人	男 … 4,684人 女 … 4,913人
世帯数 ……	2,623
転入 32	出生 11
転出 57	死亡 5



長陽で育ったわたしは、山が美しいとか、みどりの自然がすばらしいだの、そんなことはよくわからなかった。おたが、そうだと思うが、自然の中に埋没してしまっている。へたくそな絵を描いて、山をわたしの外につき離してみると、その美しさがわかりはじめた。このごろ「山はよかですなあ」と誰にでも話すようになった。

高森小学校長 野田 誠

## すきな山

第227号  
昭和53年  
**7月**

### おもな内容

- 6月定例町議会ひらく……………(2)
- 盛大に落成を祝う(河原小)……………(3)
- 実印なしで印鑑証明がOK……………(4)
- 町社会福祉協議会の仕組み……………(4)~(5)
- 草部、野尻の電話が自動化……………(5)
- 農協Aが初優勝(早起きソフト)……………(6)

8月6日	7月30日	7月23日	7月16日	7月9日
南阿 後藤 藤 0019 院	南阿 藤 0020 院	高森 本 田 0016 院	高森 小 林 0075 院	高森 寺 崎 0378 院



## 俳句

紫陽花の鉢の大輪こぼれをり  
新校舎ほこりを払う初夏の風  
金木犀古葉ぬぎ捨て更衣  
時鳥朝のしじまに声湧えて  
丙の上野ばらの匂ひただよえり  
苺採る子等の微笑あどけなく  
松蟲としばしたわむる初夏の夜  
日割れ田に今日も亦竹雨を待つ  
萬緑やボートが乱す逆さ富士  
夏帽や受け答えしつ屋根修理  
日計をつけ終えしばし遠蛙  
木下闘身代り地蔵苔むして  
夏風邪の孫を預り童話読む  
ようやくに風邪癒え今朝の更衣  
美術館出ればまとも夏陽ざし  
ためらいつ剪る花菖蒲朝の雨  
傘持ちて行けば園児等昼寝時  
描き上げし牡丹を額に母の部屋

## 肥後狂句

五月晴れ、太る暇どま無アワラビ  
五月晴れ、坊やも合わす労働歌  
長尻が、とんと通じん生アクビ  
なるへそ、媽が誤解もその辺ンで  
長尻が、五辺ンも言うた同じ事ツ  
泣こごたる、今日も動かん洗濯機  
五月晴れ、山菜で飲むカッポ酒

浦南天 岡本司  
林田琴 林上忘  
田原黙 馬笑  
紫馬郷

後藤幸一 阿部タツエ  
後藤やよい 後藤正六  
森藤正 馬原岳人  
内田あや 松岡のぶ子  
弥永路 桐原久恵  
林原久 柴田ふい子  
古庄ふい 平田泰子  
岩下泰 山下美  
山村ふみ子



## 雑詠

上色見 後藤嘉平

○何事も時ぞと思へ夏来ては錦に勝る麻のさころも  
○いかなる人の詠みたる者か知らねども真夏になれば思い浮べる

## (二) 寄付

ありがとうございます  
ありがとうございました  
（父、清さん・78歳死去）  
以上、町社協分  
その他の寄付  
▽下切の工藤貞光さんから草部遺族会へ  
▽矢津田の矢津田フイさんから草部福寿会へ  
▽ふもと老人会から野尻中へ手縫いのぞうきんを  
▽色見山鳥の山諸貞さんから老人クラブ「行儀松会」へ  
▽中川清澄(上町)イチヨウハ  
百五十本▽白石秀夫(前原)百日紅二百本▽徳丸晴男(西中原)イチヨウハ六百本▽岩下ヨシエ(下町)ヨドガワワツジ三十三本。

## おめでた おくやみ

出生	S53. 5.16~6.15受付
(住所)	(出生児)(性別)(生年月日)
下町 宇藤 止 輝 男 S53. 5.15	政 和 枝 女 S53. 5.20
横町 近藤 敏一 一 惠 女 S53. 5.21	野尻 卓治 卓 男 S53. 6.2
下町 野尻 卓治 卓 男 S53. 6.2	後藤 輝男 男 S53. 5.29
旭通 津留 善基 善 女 S53. 6.8	通園 安方 増也 也 男 S53. 6.4
中旭通 佐賀野和義 麻 女 S53. 6.1	山狩 田中しづえ 信 女 S53. 6.3
戸狩 岩下 節夫 梨 女 S53. 6.8	下町 福永 三男 浩 男 S53. 6.3
旭通 三井 和久 重 女 S53. 6.3	芹口 工藤 清男 美 女 S53. 5.13
芹口 後藤 幸光 美 女 S53. 6.5	尾下 真井 正人 幸 女 S53. 5.6
河原 熊川 宗起 里 女 S53. 5.26	津留 馬原 清二 浩 男 S53. 6.3
津留 森川 和憲 和 彦 男 S53. 6.5	

死亡	(遺族)(続柄)(死亡者)	(年齢)(死亡年月日)
津留 津留 晃 母 津留 タケ 77 S53. 5.26	横町 高宮フサエ 夫 高宮 募 91 53. 6. 8	森 徳丸スエ子 夫 徳丸 励 73 53. 6. 8
横町 藤原タマノ 夫 藤原 清 78 53. 6.13	下切 工藤 貞光 養母 工藤 ヨ子 80 53. 5.28	草部 矢津田フイ 母矢津田トヨジュ 82 53. 5.31

# 六月定例町議会ひらく

## 補正予算など可決

### 手数料条例の改正も

高森町議会の五十三年第二回定例会は六月十九日召集され本会議が開かれました。会期を二十三日までの五日間と決め、総額四千五百八十八千五百八十三年度一般会計補正予算案ほか追加二議案を含む八議案が原案どおり可決しました。

高森町議会の五十三年第二回定例会は六月十九日召集され本会議が開かれました。会期を二十三日までの五日間と決め、総額四千五百八十八千五百八十三年度一般会計補正予算案ほか追加二議案を含む八議案が原案どおり可決しました。

▽閲覧、照会は一種類一回を一件とします。  
▽租税、公課に関する証明は、一税目一件とし、二税目以上は一税目を増すごとに十円を増額。  
▽この条例は九月一日から施行されます。

◆高森町国民健康保険条例を一部改正  
地方税法の一部改正と健康保険の税率算定基礎(所得、資産、被保険者数、世帯など)が変わったため条例の一部を改正しました。

◆高森町災害弔慰金の支給および災害援護資金の貸付けに関する条例の一部を改正する条例  
災害による死亡者が弔慰金を受ける人の生計を主として維持していた場合は二百万円(改正前百五十万円)の災害弔慰金が支給されるほか、家族の場合であっても百万円(同七十六万円)が支給されるようになりました。

また援護資金の貸付限度額も大幅に引き上げられました。

◆五十三年度一般会計に四千五百五十五万八千円を追加  
五十三年度の一般会計に四千五百五十五万八千円を追加して、総額十七億七千四百六十六千円としました。補正の主なものは老良原、河原両地区の団体営農道整備事業関係、中山川改修工事に伴う用地補償、水湛地区治山事業など。

## 改正「国民年金法等」の内容

老齢福祉年金 八月から一六、五〇〇円に

さきの国会で「国民年金法等一部改正案」が成立しました。そこで、どこがどう改正されたのか、主な内容をお知らせします。

まず、国民年金関係では老齢福祉年金が現行一万五千元から一万六千五百円に、同様に障害福祉年金二万二千五百円→二万四千八百円(一級)、一万五千元→一万六千五百円(二級)、母子福祉年金

一万九千五百円→二万一千五百円に今年八月から引き上げられます。また、特例納付(保険料滞納などで受給資格を満たしていない人を対象に)を今年七月から実施します。

次に、厚生年金保険法関係では支給対象者の標準報酬月額限度額が引き上げられるほか、寡婦加算額もアップされます。また物価

上昇に伴うスライド制の実施時期が今年十一月から六月に繰り上げられます。

児童扶養手当法関係では手当額が児童一人の場合で現行一万九千五百円から二万一千五百円に、二人の場合二万一千五百円から二万三千五百円に、この八月から引き上げられます。特別児童手当、福祉手当もアップ。児童手当については十月から町民税所得割非課税者を対象に現行五千円が六千円に引き上げられます。

なお、各福祉年金の所得制限も緩和されますので、該当者も増えるものと思われれます。

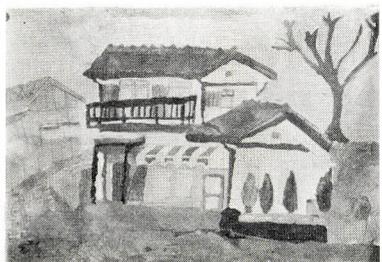
可決したおもな案件は次のとおりです。

◆高森町印鑑登録および証明に関する条例を制定  
本町では印鑑登録とその証明を「実印なしで印鑑証明ができる」登録方式に切り替えるため、現行の印鑑条例を廃止し、これに替わる「印鑑の登録および証明に関する条例」を制定しました。同条例は九月一日から施行されます。

◆高森町手数料条例の改正  
高森町印鑑登録および証明に関する条例の制定ならびに最近の経済事情を考慮して、本町の手数料を次のとおり改正しました。

①公簿、公文、図面(字図を含む)の謄抄本 一枚百円②土地、建物に関する証明 一枚百円③営業に関する証明 一枚百円④公簿、公文、図面の閲覧一件五十円⑤印鑑登録証 百円⑥印鑑登録証明書、印鑑証明一枚百円⑦選挙に関する証明 一枚百円⑧身元、身分に関する証明 一枚百円⑨その他各種証明 一枚百円⑩住民基本台帳住民票写しの交付手数料 一枚百円。ただし同一世帯の写し五枚まで百円。同六枚以上十枚まで百五十円。同十一枚以上二百円⑪農地法第三条の規定による許可申請一件百円。一筆増すごとに五十円⑫農地法第四条、第五条の規定による許可申請一件二百円⑬農地法

## みんなの広場



「パーマ屋」  
野尻小5年 田上吉郎

## 昨夏雑感

色見西丁 宇藤文子(23)

ちょうど昨年の今ごろ、私は北海道の土を踏み、そのとき深く感銘したことがあります。

ある行政マンから色んな話を聞いていたうちに感じたのですが、この町は町民一人一人の姿勢がパツクポイントとなり、地方自治体として大きく輝かせて町づくりに貢献しているのだと思いました。

「人は人」などという発想で物事を考えずに、人間的に向上しつつ郷土の発展に努力している池田町民に頭が下がる思いがしました。

私たちが唯我独尊にならぬよう自分たちの町づくりに努力したいものです。

財政も豊かで、エキセントリックなこの町を再度訪れて見たいものだと思っています。

## 婦人バレーにご参加を

高森町町 松本 好恵(39)

あなたは何かスポーツをやっていますか。このほど高森地区に婦人バレーボール愛好会が発足しました。コーチは若さあふれる上色見の後藤広一さんと、目下、会員三十二人が週一回(水曜・土曜)高森中体育館に集まり午後八時から二時間汗を流しています。

発足後、四、五回の練習で郡大会に出場しましたが敗退。しかし、私たちは三年後を目標に楽しく練習を続けています。ところで婦人バレーボールに参加されている方は二十代から四十代の主婦ばかりですが、練習中は年齢を気にせず、常に十代のつもりではりきってやっています。

スポーツを通じての付き合いというの面白いものですね。スポーツをしている人には若さがあります。みなさん一度見に行ってみませんか。きっと、あなたもスポーツをやりたいと思われに違いありません。子供たちもいつまでも若く健康な母親でいてほしいと願っていると思います。時間の許す限り一人でも多くご参加いただきたいと思ひます。初めの方も大歓迎です。

## 解放の村

特定の地区に生まれ育ったとか、特定の地区の出身であるという理由だけで、人間としての不当な差別を受けるという事は、今日の民主主義社会において許されるべきではありません。今回は、高森高校生の作文を紹介してみることになりました。

私がある店に行つたときのことです。生まれず、解放運動が始まると差別はしていないというのですから、こんな残酷な話はありません。

「ほんとうに差別はないし、差別はしてない」という人になんかねます。自分の娘や息子、あるいは自分自身が部落の人と結婚するとき賛成できますか。それから解放運動もいっしょにやっつけていけませんか。ほんとうに差別の心がない人なら当然のこととしてできることでしょう。

## 解放運動の必要性

### 高森町同和推進教員の会

私は自身で解放運動の厳しさ、すばらしさを知りました。

部落差別は確かに存在しています。なくなっているとか、差別をしないという人たちの心の奥にあるはずなんです。もちろん、(部落を嫌う人たちも)そんな人が大勢いるからこそ、私は解放運動を続けるのです。

# 告知とせ・告知とせ

## 鍋の平キャンプ場 7月10日に開村

夏山シーズンになるとキャンプ場一でにぎわう上見前原の鍋の平キャンプ場は、こしも例年どおり七月十日から八月三十一日まで開村されます。予約受け付けは高森町商工会(☎20782)で行っています。開村後は同キャンプ場内に設けられる鍋の平キャンプ村(☎20850予定)で受け付けます。

開村中はテントや毛布、炊事用具などを完備します。料金は次のとおり。

▽天幕(五人用)四百円(十人用)七百円▽毛布一枚百円▽ランタン(電池一個付き)六十円▽飯ごう五十円▽なべ五十円▽食器類一組五十円▽入村料一人五十円

## 消防設備士 試験を実施

県では、五十三年度消防設備士(甲種、乙種)の試験を八月二十日午前十時から熊本女子大学で行います。受験ご希望の方は県防災消防課(県庁四階)、あるいは県

事務所総務課へ願書を請求してください。

受験の申込みは七月十日から七月十八日(午前九時から午後四時)まで県総務部防災消防課(熊本市水前寺六丁目十八ー一)で受け付けます。合格の発表は九月下旬ごろ合格者に通知するとともに県公報に公告されます。

詳細は県防災消防課(☎3311)へ。

## 賃金の遅欠配に 県が30万円貸付

県では本年度から「中小企業労働者未払賃金立替融資制度」を完足させています。

これは中小企業に勤務する労働者のうち、円高・構造不況の影響により賃金の遅欠配、または休業手当の支給を受け、生活に困窮し

ている人に対して生活資金を貸し付けるものです。融資金額は一人当たり五万円以上三十万円以内。貸し付け期間一年以内、貸し付け利率年五・五割以内。

詳細は熊本県労働金庫本支店、または県労政課へお尋ねください。

## 税の作文募集

国税局、税務署では、今年もまた、中学生・高校生の皆さんの「税の作文」を募集しています。

税について、日ごろ考えていることや意見など、税に関するものであれば何でも結構です。奮って応募してください。

作文の応募方法について、詳しくお知りになりたい方は、最寄りの税務署にお尋ねください。

## 明るい選挙啓 発論文を募集

県選挙管理委員会、県明るい選



## 7月28日の献 血にご協力を

七月二十八日は赤十字血液センターの採血車がやってきます。

熊本県では毎日約三百人分の血液が必要といわれています。これらの血液はみなさんが自発的に提供される善意の献血によって確保されるのです。

## 個人住宅の建 設資金を融資

県では自ら居住する住宅を建築する人を対象に、建築費の一部を融資することにしました。

【融資の対象】▼住宅金融公庫融資住宅、年金福祉事業団融資住宅、公営住宅入居者で割増賃料を支払っている人が建築する住宅、災害等で住宅を失った人が建築する住宅、公共事業のための移転を必要とする人が建築する住宅など

▼住宅面積が百五十平方メートル以内であること▼原則として一年間の所得額が四百万円以下の人

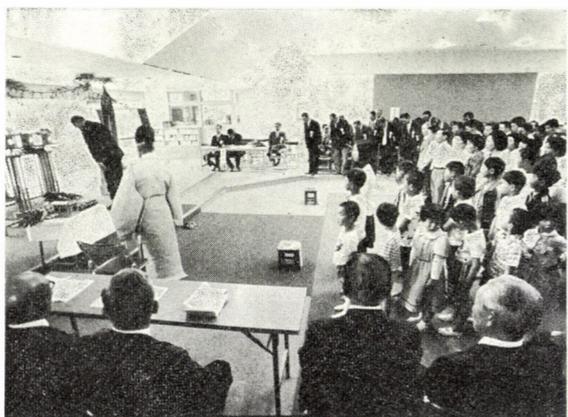
【融資の条件】▼十万円を単位として最高百五十万円▼利率 年五・七五割▼融資期間 十年以内、

【融資受付期間】六月十五日から五十四年二月二十八日まで

※申込みのお問い合わせは最寄りの金融機関へ。

# 盛大に落成を祝う

## ◇河原小学校◇



新校舎の多目的ルームで開かれた落成式

河原小学校(田中光章校長、三十四人)の落成式が六月十六日、新装なった同校多目的ルームに岩下町長ほか関係者、全校児童など約三百人が出席して開かれました。

同校は町内八小学校の中で、とくに老朽化がひどかったため、十二年度の危険校舎改築事業として昨年十月から着工、六月末に完成しました。新校舎は鉄筋コンクリート平屋建て、延べ床面積六百五十七平方メートル。同時にへき地集会所(体育館)、給食棟、グラウン

## 米飯給食スタート

### 町内小・中校で週二〜三回

県下の小・中学校で米飯給食を導入する学校がふえています。本町でも今年度から一斉に週二回〜三回米飯給食を始めました。

町ではこれまで二、三の学校が週一回実施していましたが、米飯給食に対する子供や父母の要望が強くなり、米の消費拡大を図るために

でも完成しました。本館は多目的ルームを中心に普通教室四、職員室、音楽室が合理的に配され、いままでの校舎のイメージを感じさせません。また教室は複式学級を前提に前後に黒板が取り付けられています。

落成式では、神事のと関係者のあいさつがあり、このあと児童会代表の岩下千恵ちゃん(六年)が「こんなすてきな校舎をありがとうございます。給食のときは大きな食堂で食べているような気がします。ますますすてきな学校にするため、勉強にスポーツに精いっぱい頑張ります」とお礼の言葉を述べました。

なお、新校舎の完成を祝って次の方々から心こもる寄贈がありました。

△本館正面の校章 鶴林寿典△体育館の幕 校区民一同△校旗 校区民一同△地球儀 野尻照男△学区図書 森隆盛△ゴザと三角旗 校区婦人会△掛時計 石原建設。

もあって、本年度の予算で炊飯機や洗米機、米びつなどの設備費を計上、小・中を含めた十三校一斉の米飯給食に踏み切ったものです。

高森小学校では、米飯給食施設が五月末に完成し、翌六月二十日から実動に移りました。初日のメニューはイワシのフライに肉と野菜のみそいため、つけもの、それに牛乳でした。

## 覚醒剤を追放しよう

高森警察署からお願い

「白い粉」すなわち覚せい剤は戦後第二の乱用期に入ったといえます。以前は暴力団関係者だけが使用していたのですが、現在では一般住民や主婦、中学・高校生などまで浸透して、平和で風光明媚な阿蘇南郷谷まで入り込んでおり憂慮すべき現状です。

覚せい剤は暴力団が資金源として

高森町農協長に  
なられた  
森田元男さん



厳しい経済情勢下で、農家の経営もたいへん難しくなっています。それだけに責任の重大さを痛感しています。

ていませう。学校を出てから三十二年間、農業ひと筋に生きてきましたが、こんどは全力を挙げて職務にあたる覚悟です。

農家のためにやりたいことはたくさんあります。しかし、その一番目は農協と組合員の和づくりです。組合員数は準組合員

て売っているもので、これを常用すると幻覚・幻聴・被害妄想などによる精神錯乱状態となり、家庭生活は破たんし、殺人など各種の犯罪を犯すようになります。

まじめな人間を魔人同様にする「白い粉」を追放して、犯罪のない明るい郷土を築くために、みなさんのご協力をお願いします。

を含めると一千人を越えます。高森、色見、草部三地区とも経営形態が異っており、組合員とのつながりをどう強めていくかが大きな課題といえます。組合員一人一人と接触を深め、生の声を聞いて農協運営の基礎にしたいと思っています。

次に徹底した営農指導があります。農家の経営基礎を安定させることが大切ですが、本町では米、小麦、パコ、野菜、畜産が柱ですが、幸いこれまでも高森農協は、先輩方のたゆまぬ努力で各種の生産が増大しています。この伝統を守りながら、ここからは新しい分野の園芸にも農協が率先して取り組むたいと思います。趣味は川魚釣り。五人家族。高森冬野。五十一歳。

# 実印なしで印鑑証明がOK

## 9月 登録証方式に切替え

九月一日から本町の印鑑登録とその証明方法が変わります。従来の印鑑証明は持参した印鑑を町民課（出張所）窓口に出してもらって作成していましたが、事故防止と事務処理のスピード化から、実印なしで印鑑証明がOKになる登録証方式としたわけです。

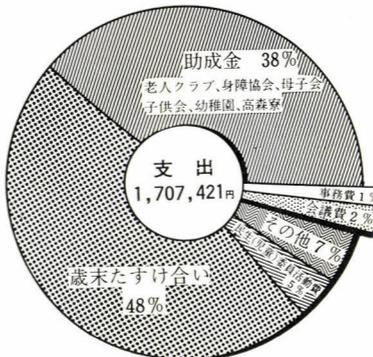
これは登録した印鑑を同課（出張所）戸籍住民係の印鑑用原票ホルダーにプールしておき、以後証明書が必要なおきには、登録時に交付された「印鑑登録証」（統一五・九号、横九号の中折りのビニール手帳）を持参すれば、登録印鑑をコピーして「証明書」として発行するといふものです。従来の三分の一以下の時間で発行が受けられることとなります。

切り替え期間は九月一日から五十四年三月三十一日。以後は今までの印鑑登録は無効になります。登録の手数は百円ですが、期間内に登録されると一回に限り無料で写真入り身分証明書、あるいは登録している保証人の保証書など本

人であることを確認できるものを持参してください。  
なお、次の印鑑は登録できませんのでご注意ください。

- ①本人の氏名以外の文字の印鑑。
- ②指輪印、ゴム印など変化するしやすいものや凶悪化されたもの。
- ③八角の正方形より小さいもの、二十五角の正方形より大きいもの。
- ④き損、き減しているもの。
- ⑤ふちのない印鑑および印影が不明なもの。
- ⑥流し込みプレス印など既製品の印鑑。

# 協議会の仕組み



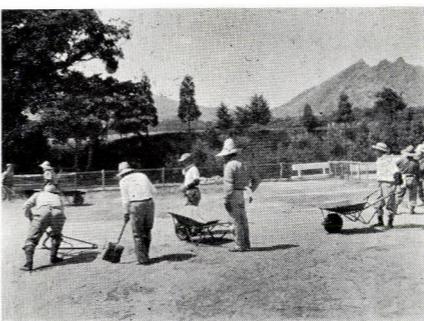
## から

毎号の「広報たかもり」に掲載される香典返し、寄付金などの浄財。それはどのように使われているのでしょうか。

親族が死亡した場合、贈られた香典に対して、それに見合う物品を香典返しする習慣があります。

一方、病氣全快やいろいろな祝ごとの際にも、お返しはやめて町社会福祉協議会資金への寄付が年々ともなふえていく現状です。

収入	2,405,127円
1. 交付金	
ア) 共同募金配分金	314,675円
イ) 〃 運営費	7,100円
ウ) 県社協助成交付金	58,000円
2. 寄付金	
ア) 香典返し(60件)	1,173,000円
イ) 一般寄付金(18件)	185,583円
3. 繰越金	
○前年度繰越金	463,677円
○諸収入	
○預金利子	203,092円
支出	1,707,421円
1. 会議費	42,040円
2. 事務費	6,000円
3. 事業費	1,659,381円
＜事業費の主な内容＞	
○歳末助け合等見舞	809,694円
○福祉関係団体助成	652,021円
○民生(児童)委員活動費	81,250円
○その他	116,416円
繰越金	697,706円



## ゲートボールのコートづくり

中西老人会

ゲートボールを楽しむお年寄りにとって練習場不足は大きな悩みですが、このほど色見地区の中西老人会(住吉始守会長。五十四人)は部落共有の荒地地を利用して、立派な練習場をつくりました。コート不足は色見地区でも例外なく、同会でもおぼろ色見小学校のグラウンドを使ってゲートボールを楽しんでいました。しかし、学校側の授業や行事で思うような練習ができないため、町道「西丁」中国線沿いで、建設資材置き場になっていた荒地地を会員総出で整地しました。砂利、砂を一輪車で運び、コートまわりにフェンスも張りめぐらしました。



# 高森の歴史散歩

教育長 今村としお

東外輪山麓の高森町市街地は峠の下の町である。内田文字夫人の句集「水仙花」に「峠まで紅葉訪ねて虹も見て」とあるが、確かに日ノ尾峠をはじめ大戸ノ口峠、黒岩峠、高森峠、中坂峠、津留峠は四季それぞれに色どりを添えて美しい。

昭和の初期、野口雨情が町に来たて、家の二階から阿蘇を眺め、「阿蘇はよいと甘露の雨が、草の葉に降り葉に宿る」と詠んだ書が残っている。町史編集中に黒田マズ夫人の随筆が目についた。「峠を越えて山の向うに嫁入りも、も

## 峠路の今昔

「おなりじや」は御成坂、つまり高森峠のことで、昭和の初めまで七合目に茶屋があった。高森峠の登り着いたところが御成山で、景行天皇が九州巡幸で御成りになったところと伝えられている。村山から黒岩峠を越えると高尾野へ出る。この道は昔の野尻街道で、峠の右下方に高森殿杉がある。直径三層以上の大杉二本が四

う遠い夢とロマンの昔語りになっってしまった」と。私の家は中坂峠の入口、子供のころジャンジャン馬に乗った花嫁御寮が五、六人の人々に囲まれ、峠の入口で送りに来た村の人々と別れを惜しむ風景など、子供心になぜか悲しかったことを思い出す。小学校のころ、読本に「峠越す人もあるらし今朝の雪」とあったが、正月用の買い物に乗せ、小雪の中坂峠を登って行った姿も懐かしい。中坂峠は千穂坂峠ともいわれ、高貴の人が通る意がある。当時は石ころ道で、頂上まで一時間もかかり難行したが、今は車で十分ほどで登れる。夏山冬里の「駄ゆるし」も苦労したが、トラックで運ぶのが、時代も変わったものである。

百年の風雪に堪えて生い茂っている。天正十四年正月二十三日、島津勢との三度の合戦に城陥り、再起を図ろうと豊後に赴く途中、追手に囲まれ自刃した城主惟直主従の奮戦の地である。夏から秋にかけて松林の草原に宵待草や梅鉢草が花を見せる。根子岳の伝説で知られる日ノ尾峠の登り口に鍋の平キャンプ村があるが、夏は相当な賑わ

いになる。国道二六五号線の大戸ノ口から河原までは車で約二十分である。馬見原往還から別れて津留峠を下ると矢村社前になる。この峠も山行き以外は通る人もない。津留の内村は津留義親さんや故津留大吉さん宅付近一帯をさす。この内村には寛永年間、細川妙解院(みょうげいん)さま(細川忠利)のお国回りでここに宿泊され、月見

の宴が開かれたことが記録に残っている。乙坊津から津留峠にかけても、古老の人には思い出も多からう。峠への旧道は人々の生活の道でもあった。竹田、宮崎往還と宿場町としても発展してきた高森町だけに、人それぞれに峠によせる感懐も多いだろう。何とかして旧道は保存したいものである。

# 郷土の博物誌

お国自慢というものは、だれでもしたがるものである。そして大抵の場合自分の力など全然あずかっているだけである。に、ご本人だけが天狗になりきっているのは少しも憎めないし、かえってあいきょうがある。私も今日は野尻自慢をしてみよう。

## ケ・ルリソウ



書でもその名前だけが出てくるものがあるが、それも産地九州(熊本県)となっただけである。もちろん写真や絵のついたものはない。その熊本県というのが詳しく言えば、実は野尻のことである。だから大げさにいえば、今回のこの写真は本邦初公開であり、町民の皆さんが日本で最

初に見た人ということになる。いまがちょうどこの花の盛りである。一株の根元から約四十センチの四方に伸びたくさの茎に直径約七センチの小さな花を次々につけていく。人は強烈な色彩や大輪の花に心を奪われがちだが、私はむしろ淡彩の小花に心が安らぐ。淡い澄んだコバルト色の五弁の花の中心を明るい黄色の円でまとめあげた、いかにも初夏の花にふさわしい涼やかな、気品のある花である。この花が、なぜ野尻だけしかないのか、うれしさもさることながら、アマチュアの私にはやはり不思議の方が先行する。さて最初に野尻自慢と書いたがそれはとりも直さず、わが高森町の誇りである。私たちの町は日本でも特に美しい自然が残された幸せな町である。

佐藤武之

# 町社会福祉

## 52年度決算

### 香典返し年間117万円に

#### 「歳末助け合い」で生かす

のなど十七万二千二百元。五十二年度は香典返しが百十七万三千円、お祝いのお返しなど十八万五千五百八十三円と増加しています。

ところで、これらの寄付をもとに活動する社会福祉協議会は、「町民相互の助け合い」という、いわば住民自治に立脚したのもともいえるのです。事業は民生(児童)委員活動費、歳末助け合い、福祉関係団体の援助、育成など盛

りだくさん。同協議会の収入は共同募金配分金、県・町助成金、香典返し、一般寄付金などからなり、五十三年度ではおよそ二百四十万円が見込まれています。なかでも香典返しなどの寄付金が大きな力となっています。

では、それら浄財はどんな面に使われているのでしょうか。五十三年度予算の中からおもなものをみてみましょう。

まず民生児童委員の活動費に五

万八千円。町民福祉に関係した各団体への活動費や研修の経費補助、その育成も重要な仕事です。たとえば幼稚園二万円、母子会四万円、身障者協議会二万円、その他七万円などの事業育成をして力となっているわけです。

最近の老人クラブの学習熱もなかなか盛ん。そこで町の老人クラブ連合会五万円と、二十五の老人クラブに三十五万円の活動費が注がれています。このほか、歳末助け合い運動も同協議会が大きな原動力。昨年末の運動では、町内の恵まれない人をはじめ長期療養者、施設入所者などに毛布や見舞金をそれぞれ贈りました。

◆草部―野尻地区内の通話は④局××××、⑤局××××とダイヤルする。

◆町外への通話は市外局番をダイヤルしたあと、市内局番と加入者番号をダイヤルする。

◆草部―野尻地区内の通話は④局××××、⑤局××××とダイヤルする。

◆町外への通話は市外局番をダイヤルしたあと、市内局番と加入者番号をダイヤルする。

### 今夏から「風鎮太鼓」登場

八月十七・十八日の風鎮祭をよりいっそう盛り上げるために、今年からは行事の中に「新風鎮太鼓」を登場させることにしました。

この「新風鎮太鼓」は町観光開発促進協力会を中心に、高森音頭を作曲された岩代浩一さん、それにフリーのジャズドラマー浜崎博三さんの協力で出来上っているもので、打ち手は八人から成り、老いも若きも一緒にたたいて楽しむようなリズムとなっています。

現在は同協力会のメンバーに若者やお年寄り約二十人が練習していますが、この新しい伝統を作るには一人でも多くの継承者が必要です。年齢、性別など制約はありませんので、あなたもぜひ練習にご参加ください。場所は町民センター、練習日は次のとおりです。

▽火曜日 午後五時から  
▽土曜日 午後三時から

## 電話 やつと自動化

### 草部・野尻 7月19日に開通

草部と野尻両地区の電話が七月十九日からダイヤル化されます。これで高森町内の電話はすべて自動化となりますが、特に「地集電話」で不便をかこっていた両地区の喜びは大きいといえます。

いままですべて使っていた「両地区の」

こから内線の形で信号が送られます。しかし、ブロック内のだけかが使用中だと利用できない仕組みになっており、緊急の場合は車を走らせた方が早いということもしばしば起っていました。

こうした状況の中で、高森電報電話局では電信電話拡充計画に添って本町の電話も全自動化をめざしていたわけで、現在の磁石式二百五十八台、地集六百四十九台、

合わせて九百七台が自動式電話になります。

このダイヤル化によって、全国各地へダイヤル直通ですぐかけられるほか、申し込めば遅くとも一カ月以内に電話がつくなど地区住民にとっての恩恵は大きいといえます。自動化への切り替えは七月十九日午後二時からの予定。電話番号は草部地区が④××××。野尻地区が⑤××××。電話のかけ方は次のとおりです。

◆高森から草部には④局××××番、野尻には⑤局××××番とダイヤルする。

◆草部、野尻から高森には②局×××番とダイヤルする。

## 国民年金の保険料は

### 忘れずに納めましょう

国民年金の保険料はもう納めましたか。第一期分(四月から六月の保険料)の納付期限は七月末日です。まだ納めていない人は早目に納めましょう。

もし、納付することが困難な人は年金が受給できるように保険料の納付が免除される制度がありますので町民課年金係へご相談ください。



# 農協Aチームが初優勝

## 第16回町民早起きソフト

### 青工 内野陣の乱れで自滅

第十六回高森町早起きソフトボール大会(町ソフトボール協会主催、高森町、町商工会、熊日高森支局後援)は六月十日最終日を迎え、午前六時から高森中グラウンドで決勝戦が行われ、農協Aが15―5で商工青年部を下して初優勝しました。

今大会は二十九チームが参加、四パートに分れて五月九日からリーグ戦を展開、さらに各上位二チームが決勝トーナメントに進出して同日決勝戦が行われたもので、ゲームは初回、農協Aが商工青年の立ち上りをうまく捕えて二点を先取、一方、商工青年も三回裏に三点を挙げて逆転するなど好試合を展開しました。しかし、四回以降、商工青年の内野陣の乱れに乗じた農協打線が大量十二点を挙げて突き放し優勝をものにしました。ゲーム終了後閉

ソフトボール協会長が「みなさんのご健闘で無事に大会を終了することができました。今後がんばって、来年もまた参加してください」とあいさつ、一カ月にわたる大会にピリオドをうちました。

▽決勝  
農協A 21066  
商工青年 01301 5 15

会式が行われ、優勝の農協A、準優勝の商工青年部、三位の色見ファイターズ、前原ドグラズが表彰されました。続いて大谷町



優勝した農協Aチーム

決勝トーナメント戦

